

イエス様との出会い

「二人の者は仲がよくないのに一緒に歩くだらうか」と聖書に書いてあります。キリスト教は一体何なんでしょうか。名前の通りに「キリストの教え」でしょうか。言い換えればキリスト様が素晴らしい、優れた教えを与えて、私たちがそれを必死に守ろうとすることでしょうか。こう考えるのは誤解に過ぎません。キリスト教は教えを守る事ではなく、イエス・キリスト様という今も生きておられるお方に会うこと、又出会ってから一緒に歩むことなのです。というのは、キリスト信仰はイエス様との生きた交わりなのです。

宇宙や万物をお創りになった神様は話すことの出来る人間を造られたから当然ご自分も話すことのできるお方です。イエス様との交わりは神様の話す事によります。神様はそのみ言葉である聖書を通して私たちに話して下さいますし、私たちは心からの祈りによってその話し声にお答えすることだ出来ます。神様は聖書に約束された御業を通して話しかけて下さいます。

神様の一番素晴らしい御業はご自分がイエス・キリスト様として人間になられて、私たちの所に来られた事です。イエス様は父なる神様がどのようなお方であることを示すために来られました。そして私たちの罪の処罰を私たちに代わって背負うって十字架の上で死なれて、そして私たちを死から解放するために三日目に体をもって復活されました。イエス様のこの御業のゆえに私たちは一方的な恵みで罪が赦され、永遠の命に預かることが出来ます。それはイエス様の御業を信仰によって受け入れる事で実現します。それはイエス様との出会いで、それは今日も誰にでも可能です。「主のみ名を呼び求める者は誰でも救われます。」

私自身は15才の時に初めてイエス・キリスト様に出会いました。その前に清くて正しい生き方を歩もうとして非常に頑張ってきましたが、努力を努力に加えれば加えるほどに失敗して来ました。それで自分が罪の奴隷であることに目が覚めました。とうとう絶望に陥ったある晩次の不信仰の祈りを神様に心を注ぎました：「神様、もしあなた様がいらっしゃるならば、私を助けて下さい。」その晩奇跡が起こりました。イエス・キリスト様はその聖霊様によって私の心の中に入って下さいました。心の鎖が破られて、罪の罪責が消えて、たとえることの出来ない平安と喜びに満たされました。イエス様に出会った事は明確に分かりました。

その後イエス様と共にその御声に従って歩むように心がけてまいりました。もうすでに60周年になっていますし、色々の環境や戦いにもぶつかって来ましたが、私は決して一人ではない事を実感してまいりました。

イエス様はあなたをも招いておられます：「私に従って来なさい。」

